

歸山信順 （然翁） 博物教師。明治元年生れ、二十九年十一月歿（二六八

一九〇六）。東京府立第一中學校教諭。のちの英語學者市河三喜、續傳

學者小熊^{トビ}輝、村松操（國語學者東條操）等と教へ啓發して、明治二十

二年日本博物學會（のち日本博物學同志會）を創設せしめ、雜誌『博

物之友』（同年五月創刊。初の回覽誌、九號より印刷して四千四百第

十一卷八十、二號に至る）を發刊。その後二十五歳に於て東京帝國大學

理科大學化學科に入るも、卒業直後病歿。大正期の映畫監督歸山教^{ウツノ}正

はその長男。

市河三喜の『歸山先生のこころ』（『私の博物誌』昭和二十一年一月十

日中央公論社所収）がある。